

# 第18期 中間株主通信

2017年4月1日 >> 2017年9月30日



# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第18期第2四半期連結累計期間（2017年4月1日から2017年9月30日まで）における営業の概況と決算の状況をご報告申し上げます。

代表取締役社長

巻野 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されるなか、企業収益の改善傾向が続いていることから、雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな景気回復基調が続きました。

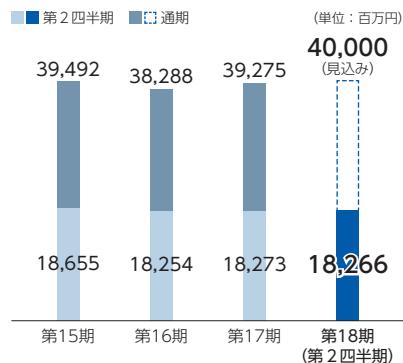
当社グループの主な事業領域である建設・建材業界におきましては、東京都心部を中心とした再開発事業、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連工事等、今後も高い建設需要が見込まれております。工業製品・エンジニアリング事業領域では、電力業界において、主要な電力構成を占める火力発電所のメンテナンス需要は底堅く推移しましたが、造船業界におきましては、国内各造船所の受注並びに建造隻数は減少傾向となりました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は完成工事高7,897百万円を含み18,266百万円（前年同期比0.0%減収）、営業利益1,067百万円（前年同期比2.4%増益）、経常利益957百万円（前年同期比5.9%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益479百万円（前年同期比27.2%減益）となりました。

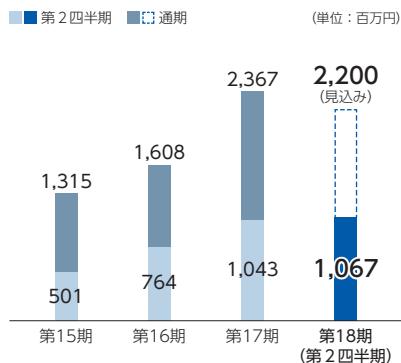
営業の概況は以上のとおりでございますので、株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 連結財務ハイライト／通期の見通し

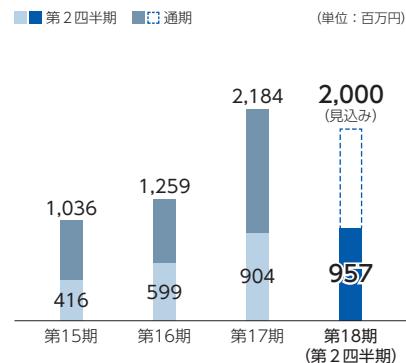
## 売上高



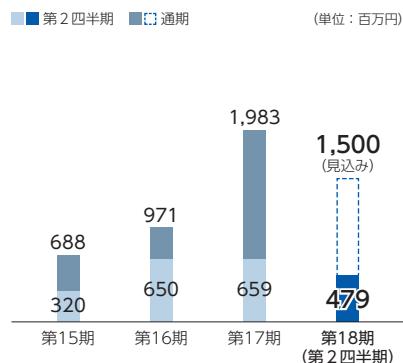
## 営業利益



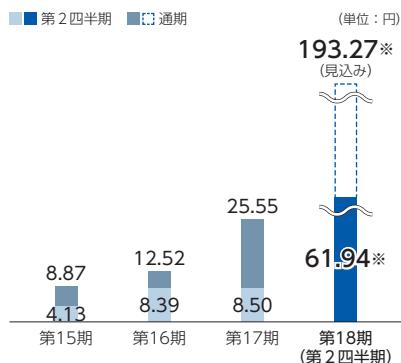
## 経常利益



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 1株当たり四半期(当期)純利益



## 自己資本比率



※2017年10月1日付けで当社普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

## 通期の見通し

2018年3月期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	2018年3月期 配当予想
	400億円 (前期比1.8%増)	22億円 (前期比7.1%減)	20億円 (前期比8.4%減)	15億円 (前期比24.4%減)	1株につき 25円※

※2018年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、2017年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しています。株式併合を考慮しない場合の1株当たり年間配当金は2.5円となります。

# 事業概況

～ 当社グループの製品は日々の暮らしの中で活躍しています ～

## 建設・建材事業部門

売上高 **7,944** 百万円 (前年同期比 **8.1** %減)

### 材料販売

主力商品であるけい酸カルシウム板「ハイラック」及び曲面施工が可能なオリジナル商品「エフジーボード」が堅調に推移。内装不燃化粧板は前年同期並み。4月より高い抗菌性能が特長の「スタンド#400」に新色40色を加え、空間演出の楽しさを実感いただける材料として、拡販に取り組んでおります。耐火二層管は、昭和電工建材株式会社との業務提携による商品ラインアップの充実化により、オリンピック関連施設への納材も始まり、出荷数量も増加傾向で回復基調。材料販売の売上高は増収となりました。

### 工事

期初の持ち越し工事案件が少なかったこと及び大型の工事案件が完工に至らなかったこと等により、減収となりましたが利益率は改善しました。



浅野耐火パイプ



エフジーボード



ハイラック



護免火



スタンド#400木目



ピューワイドN

## 工業製品・エンジニアリング事業部門 売上高 10,298 百万円 (前年同期比 7.3%増)

### 材料販売

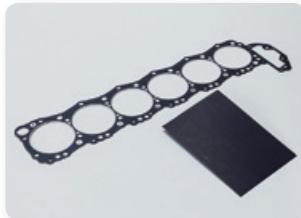
火力発電所のメンテナンス需要等により、非金属製伸縮継手「APコネクター」の販売が大幅に増加。自動車関連では国内の軽四輪車向け等にブレーキライニングの出荷が順調に推移。鉄鋼関連ではステンレスメーカー向け炉内搬送ロール「ディスクロール」の海外案件は伸長も、国内需要が弱く、前年同期並み。一方、船舶向け防熱材は前年にあった大型客船向け納材の反動により減少。材料販売の売上高は増収となりました。

### 工事

プラントメーカー向けメンテナンス工事を中心に好調に推移し、完成工事高は増収となり、利益率も改善しました。

## その他

売上高 24 百万円 (前年同期比 10.3%減)



セミメタリックガスケットシート



APコネクター



卵形タンク外装工事



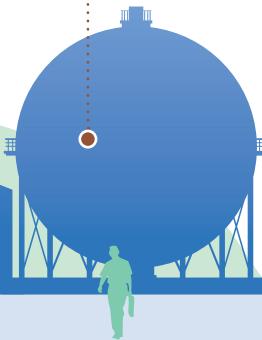
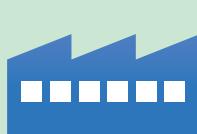
LNG保冷配管工事



ブレーキライニング



船舶艦装用材料



# 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間 2017年9月30日現在	前連結会計年度 2017年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	23,199	23,484
固定資産	17,970	17,967
有形固定資産	16,869	16,882
無形固定資産	36	39
投資その他の資産	1,064	1,045
<b>資産合計</b>	<b>41,169</b>	<b>41,452</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	18,197	17,582
固定負債	12,971	14,111
<b>負債合計</b>	<b>31,169</b>	<b>31,694</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	9,926	9,763
資本金	3,889	3,889
利益剰余金	6,178	5,893
自己株式	△ 141	△ 18
その他の包括利益累計額	73	△ 5
その他有価証券評価差額金	216	181
土地再評価差額金	614	614
為替換算調整勘定	△ 36	△ 30
退職給付に係る調整累計額	△ 720	△ 771
<b>非支配株主持分</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>純資産合計</b>	<b>10,000</b>	<b>9,757</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>41,169</b>	<b>41,452</b>

## 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間 自: 2017年4月1日 至: 2017年9月30日	前第2四半期連結累計期間 自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日
売上高	18,266	18,273
売上原価	13,794	13,953
売上総利益	4,472	4,319
販売費及び一般管理費	3,404	3,276
営業利益	1,067	1,043
営業外収益	46	66
営業外費用	156	205
経常利益	957	904
特別利益	—	0
特別損失	266	14
税金等調整前四半期純利益	691	890
法人税等	211	230
四半期純利益	479	659
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 0	△ 0
親会社株主に帰属する四半期純利益	479	659

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間 自: 2017年4月1日 至: 2017年9月30日	前第2四半期連結累計期間 自: 2016年4月1日 至: 2016年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,599	1,771
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 377	△ 125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,149	△ 934
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	△ 19
現金及び現金同等物の増減額	68	692
現金及び現金同等物の期首残高	4,305	3,194
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,374	3,887

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

# 会社概要／株式の状況 (2017年9月30日現在)

## 会社概要

商号	株式会社エーアンドエーマテリアル
住所	横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号
設立	1924年3月4日 (大正13年)
電話	045-503-5760 (代表)
資本金	38億8千9百万円
従業員数	874名 (連結) 223名 (単体)
子会社	アスク・サンシンエンジニアリング株式会社 株式会社アスクテクニカ エーアンドエー工事株式会社 朝日珪酸工業株式会社 株式会社エーアンドエー茨城 株式会社エーアンドエー大阪 関東浅野パイプ株式会社

## 役員

### 取締役及び監査役

代表取締役社長	巻野 徹	常勤監査役 (社外)	毛利 裕
取締役常務執行役員	中村 宏之	常勤監査役	大和田 彰
取締役常務執行役員	瀧口 浩一	監査役 (社外)	松井 功
取締役執行役員	新川 篤志		
取締役執行役員	侯 雷		
取締役執行役員	弟子丸 茂明		
取締役 (社外)	田倉 榮美		

### 執行役員

執行役員 来嶋 久雄

## 株式の状況

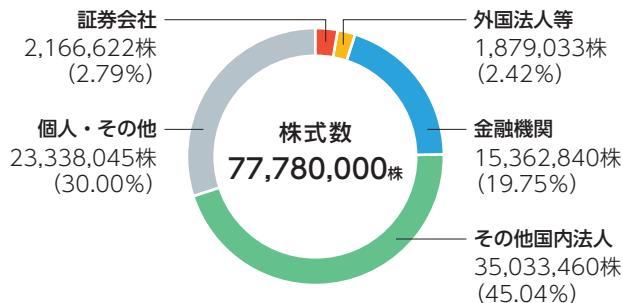
発行可能株式総数	300,000,000株 (1単元 1,000株)
発行済株式総数	77,607,319株 (自己株式172,681株を除く。)
株主数	5,839名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
太平洋セメント株式会社	32,915	42.41
明治安田生命保険相互会社	2,313	2.98
株式会社みずほ銀行	2,013	2.59
株式会社三井住友銀行	1,884	2.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,303	1.67
日本証券金融株式会社	1,024	1.31
資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託口)	988	1.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	975	1.25
株式会社不二商会	855	1.10
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	817	1.05

(注) 持株比率は、自己株式172,681株を控除して計算しております。

## 所有者別分布状況



# 株主メモ

## 事業年度

4月1日～翌年3月31日

## 剰余金の配当基準日

3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）

## 定時株主総会

毎年6月中

## 単元株式数

100株

## 株主名簿管理人

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

## 公告方法

電子公告（<http://www.aa-material.co.jp>）  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続 お取扱店 (住所変更、 株主配当金 受取り方法 の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行 内の店舗）でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱できま せんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行 及び みずほ銀行の本店 及び 全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## 単元株式数の変更と株式併合について

当社は、2017年10月1日をもって、単元株式数を変更（1,000株から100株）し、株式併合（10株を1株に併合）を行いました。

### 単元株式数の変更

従来、金融商品取引所における取引の基準となる株式数は、1,000株単位でしたが、100株単位に変更となりました。

従来 1,000株 ▶▶▶ 現在 100株

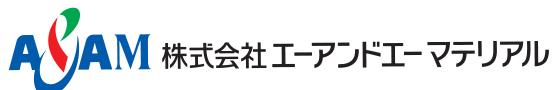
### 株式併合

当社普通株式について10株を1株にする併合を実施しました。

従来 10株 ▶▶▶ 現在 1株

ホームページのご案内 ▶ <http://www.aa-material.co.jp>

なおIR情報をはじめ当社の最新情報は、当社ホームページに掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



〒230-8511 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目5番5号  
電話 045 (503) 5760 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

